

第23回調査・設計・施工技術報告会プログラム

主催：公益社団法人 地盤工学会中部支部

共催：中部地質調査業協会

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中部支部

後援：一般社団法人 日本応用地質学会中部支部

CPDポイント：4.5

開催日：平成26年6月20日（金）

会場：名古屋大学 ES 総合館1階 ES ホール（名古屋市千種区：地下鉄名城線「名古屋大学」徒歩2分）

10:15～10:20 **開会挨拶**：地盤工学会中部支部 支部長 中野正樹

10:25～11:45 **第1セッション**

司会：杉野 康博（ダイヤコンサルタンツ）

1.1 戦時下の地盤構造物 ～各務原台地における掩体壕の特徴について～

各務原市歴史民俗資料館 ○西村勝広

(株)エイトン 可児幸彦

奥田建設 奥田昌男

昭和コンクリート工業（株） 中根洋治

立命館大学理工学部 早川 清

1.2 地形・岩質の特徴が落石発生機構に及ぼす影響について

国土交通省高山国道事務所 増田 仁

○田近真悟

国土交通省岐阜国道事務所 小幡敏幸

岐阜大学 沢田和秀

八嶋 厚

中央復建コンサルタンツ（株） 國眼 定

1.3 転石調査のための高密度航空レーザ計測による斜面の可視化

国土交通省高山国道事務所 増田 仁

○田近真悟

岐阜大学 沢田和秀

中日本航空株式会社 小野貴稔

1.4 堤防開削に伴う堤防の土質に関する考察

国土交通省木曾川上流河川事務所 ○中田千夏

相川隆生

加納啓司

11:45～13:00 昼休み

13:00～14:10 **特別講演会**

司会：杉井俊夫（中部大学）

日本大学 准教授 竹内真司 氏

講演タイトル： 「東京電力福島第一原子力発電所事故の現状と影響解析」

14:10～14:20 休憩

14:20～15:20 **第2セッション**

司会： 山田 正太郎（名古屋大学）

- 2.1 木曾三川上流の河川堤防における地震時の変状特性
国土交通省木曾川上流河川事務所 ○松本洋和
齊藤正徳
(株)建設技術研究所 楊 雪松
- 2.2 風荷重を受ける看板・交通標識を支持する杭基礎の重複反射法を用いた設計法
豊橋技術科学大学 ○三浦均也
松田達也
羽柴慶太
KEODUANGCHITH Somchith
- 2.3 巨大落石へのリスクマネジメント事例～全国初の直轄国道全面通行止めによる撤去～
国土交通省高山国道事務所 増田 仁
下野琢也
国土交通省岐阜国道事務所 ○小幡敏幸
国土交通省南三陸国道事務所 小見山公孝
岐阜大学 八嶋 厚
沢田和秀
中央復建コンサルタント(株) 國眼 定

15:20～15:30 休憩

15:30～16:30 **第3セッション**

司会： 柘植 浩史（前田建設工業(株)）

- 3.1 既設宅地に適用可能な超小型高圧噴射攪拌工法の開発
前田建設工業(株) ○山内崇寛
川西敦士
- 3.2 深礎杭無人化施工システムの試験施工
岐阜大学 ○原 隆史
沢田和秀
中日本高速道路株式会社 藤野友裕
谷本泰雄
エイト工業(株) 辻 八郎
- 3.3 深礎杭孔内無人化配筋システム
岐阜大学 ○沢田和秀
原 隆史
中日本高速道路株式会社 藤野友裕
谷本泰雄
エイト工業(株) 辻 八郎

16:30～16:35 閉会挨拶 中部地質調査業協会理事長 成瀬 文宏 氏

17:00～ **懇親会**：名古屋大学 ES 総合館 1階 フレンチレストラン シェ ジロー